

明けましておめでとうございます。皆さまには、ご健勝にて輝かしい新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

日頃は、市政推進につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、多くの皆さまのご協力により国際陶磁器フェスティバル美濃'14を開催することができました。フェスティバルの名誉総裁にご就任いただきました秋篠宮眞子さまに、本市をご来訪いただきましたことは大変名譽なことでありました。

さて、従来より推進しております企業誘致におきましては、昨年、新たに1社と企業立地協定を締結し、プラズマリサーチパークへの進出が決定いたしました。土岐口財産区有地への大型商業施設の進出も決定し、これにより雇用の拡大や地域の活性化にますます弾みがつくものと期待を寄せているところでございます。

また、本年4月に開業予定の複合商業施設内に、土岐市観光振興計画に基づく観光拠点施設として地域連携施設を整備いたします。この施設では、周辺地域の観光情報の発信や美

濃焼をはじめとした地元特産品の販売PRなどを行う予定であり、今後一層、産業・観光の振興を推進してまいりたいと考えています。

学校教育におきましては、濃南小学校が本年4月に開校予定であり、児童数が減少する中でも適正なクラス運営が可能になるものであります。また、平成27年度中に全小・中学校の校舎の耐震化が完了する予定であり、学校給食では昨年からモデル校で実施しておりました食物アレルギー対応食を本年4月から全小・中学校で開始するなど、教育環境を一層充実させてまいりたいと考えております。

本市は、これまで支えてくださった皆さまのおかげをもちまして本年2月に市制60周年を迎えます。皆さまに心より感謝申し上げますとともに、さらなる発展を目指し、市民の皆さまが誇れる土岐市づくりを進めてまいりたいと思っております。

本年も市政運営にご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈りし、年頭のあいさついたします。

明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのとお慶び申し上げます。

平素は、市議会に対し深いご理解とご支援を賜り、市議会を代表して心より厚くお礼申し上げます。

今年、土岐市が誕生して60年となる節目の年であります。これを機にこれまでの歩みを振り返り、先人のご努力に感謝しつつ、本市がさらなる発展を続け、将来の世代に明るい未来を届けることができるよう、より一層努めてまいります。

さて、市議会では、市民ニーズを適切な形で市政運営に反映させるとともに、分権時代にふさわしい議会を構築すべく、議会改革を推進しているところであります。また、地方分権の進展に伴い、市民の自治行政に対する関心が高まる中、住民自治の時代にふさわしい地方政治のあり方を探り、市民の皆さまと共に歩む議会を確立するため、土岐市議会基

本条例を昨年4月1日から施行いたしましたところであります。そして7月には、この条例に基づく議会報告会を市内6カ所において初めて開催いたしました。今後も市民の皆さまの貴重なご意見、お考えをお聞かせいただき、また対話を大切にしながら開かれた議会を念頭に、皆さまへの説明責任を十分に果たしてまいります。

また、地方自治体を取り巻く環境が大きくかつ急激に変化している中、市議会といたしましても、議会の果たすべき役割と責任の重さを自覚し、さまざまな市政課題の解決に向け、市議会の活性化に引き続き取り組みながら、市民の皆さまの期待に応えるべく、誠心誠意尽くしてまいります。

新春に臨み、市民の皆さまのご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のあいさついたします。

謹賀新年



土岐市議会議長 杉浦司美



土岐市長 加藤靖也

